

■ 主催フォーラムのご案内 [会場：第1会場/アネックスホール201]

日時	テーマ
10月30日(火) 13:00~14:30	<b>地域ナンバーワン施設と地域活性化への取り組み ～セブン&amp;アイ・クリエイイトリンクと丸善雄松堂のプロジェクト～</b> 共催：株式会社セブン&アイ・クリエイイトリンク 〔講師〕 田村 久仁彦 株式会社セブン&アイ・クリエイイトリンク アリオ八尾支配人 高田 恭功 丸善雄松堂株式会社 常務執行役員 〔モデレーター〕 山内 祐平 東京大学大学院情報学環 学際情報学府 教授
10月30日(火) 15:30~17:00	<b>PDCAをまわすエンジンとしての図書館評価 ～大学図書館の学内価値を上げるアセスメントを再考する～</b> 〔パネリスト〕 松原 聡 東洋大学 副学長 (経済学部教授) 市古 みどり 慶應義塾 三田メディアセンター事務長 中曽根 緑 日本女子大学 図書館事務部 部長
10月31日(水) 15:30~17:00	<b>学びのインフラとしてのFabとIoT ～新たな情報環境の到来と図書館が切り拓く未来～</b> 〔パネリスト〕 中澤 仁 慶應義塾大学 環境情報学部 准教授/湘南藤沢ITC所長 柴田 寛文 経済産業省 商務・サービスグループ 教育産業室 室長補佐 (総括)
11月1日(木) 10:00~11:30	<b>読書をひろげる！ ～読書時間ゼロからの脱却：選書のプロフェッショナルと國學院大学みちのきちプロジェクト、司書のある学校図書館ができること～</b> 〔講師〕 岩田 徹 有限会社いわた書店 店主 (「NHKプロフェッショナル仕事の流儀」出演) 村越 美里 國學院大学 木下 通子 埼玉県立浦和第一女子高等学校 担当部長兼主任司書 〔コーディネーター〕 佐藤 翔 同志社大学免許資格課程センター 准教授
11月1日(木) 13:00~14:30	<b>これからの大学教育に求められる電子教材の役割と期待・その実現に向けて</b> 〔講師〕 若月 徹 藤田医科大学 医学部医学科 准教授

■ ブース内ミニプレゼンのご案内 [会場：丸善雄松堂ブース/小間番号54]

会期中、丸善雄松堂ブース内において、以下のテーマでミニプレゼンを行います。ぜひお立ち寄りください。  
なお、ミニプレゼンの詳細および最新のスケジュールにつきましては、当社の特設サイトをご確認ください。

《開催時間》 ※各回所要時間:約15分  
毎日、(12:30/14:45/17:15)に開催

《テーマ》

- Maruzen eBook Library
- Maruzen eText Service
- ALA・米国図書館研修2018報告
- 3Dプリンターワークショップ
- ライブラリアンのための実用英会話
- 北欧図書館研修2018報告
- ウィキペディアタウン

丸善雄松堂ブース・フォーラム詳細情報

以下は、【第20回図書館総合展 丸善雄松堂特設サイト】よりご確認ください。

- ✓ ブースでご紹介する商品・サービスの詳細情報
- ✓ ブース内ミニプレゼンの詳細情報
- ✓ フォーラムの詳細情報/お申し込み

特設サイトは、右のQRコードからWebにアクセスのうえご確認ください。  
(<https://mylf2018.com>)



丸善雄松堂 図書館総合展出展のご案内

拝啓 時下ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。  
さて、弊社は、2018年10月30日(火)～11月1日(木)に、パシフィコ横浜にて開催されます、「第20回 図書館総合展」へ出展する運びとなりましたので、ここにご案内申し上げます。

ぜひ、弊社ブースにお立ち寄りいただくとともに、弊社主催の各種フォーラムにもご出席いただければ幸甚に存じます。  
敬具



CONCEPT コンセプト

学びを求める全ての人々のために  
いま図書館にできること



人は、さまざまな目的を持って図書館を訪れます。  
出たばかりの新刊を読むため。今日締め切りの論文を書き終えるため。  
ネットにはない情報を探すため。友達との待ち合わせのため。  
日中の暑さや寒さをしのぐため。

大学、学校、公共、専門と、その館種によって利用者コミュニティのニーズは千差万別ですが、それぞれの根底にある「コミュニティにおける情報センター」  
としての役割は変わりません。

今年の丸善雄松堂は改めて学びに焦点を充て、テクノロジーの進化とともに到来する新たな情報環境の中で利用者のために図書館ができることを、  
来場者の皆さまと一緒に考えたいと思います。

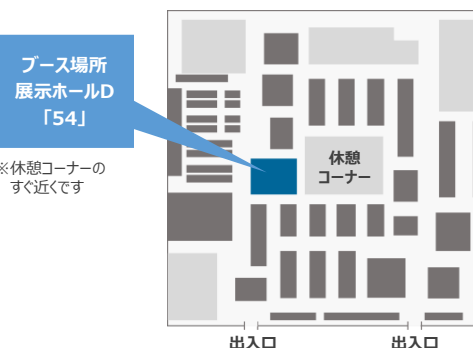


事前アポイントのご案内

会期中、あらかじめ弊社ブースにお越しいただけるお時間を指定いただくことで、優先的にご案内差し上げることが  
できます。事前アポイントのお申し込みは、右のQRコードからWebにアクセスのうえお申し込みください。  
【お申し込み受付期間：10月23日(火)まで】



■ 展示ブースのご案内 [会場：展示ホールD/小間番号54]



ブース場所  
展示ホールD  
「54」

※休憩コーナーの  
すぐ近くです



出入口 出入口

# 学びを求める全ての人々のために いま図書館にできること

## 伝える Transmit 情報発信基地 としての図書館

情報は収集するだけではなく、アーキビストやライブラリアンが整理しインデックスをつけ、アクセシブルな形で提供して初めて利用者にとって価値のあるものとなります。情報に対する信頼性が希薄になりつつある現代だからこそ、図書館はこれまで以上に重要なソーシャル・インフラとなります。

### ● EXPECTATIONS 図書館に寄せられる期待

- 所蔵・研究資料のデジタル化・保存
- 情報配信の円滑化、オープンアクセスの推進

### ● NEEDS 現場のニーズ

- ✓ 「電子資料を充実させたい」
- ✓ 「電子資料の活用を促進したい」
- ✓ 「貴重資料をデジタルアーカイブ化したい」 など

### ● 出展商材・サービス/事例紹介 一覧

**Maruzen eBook Library**  
日本最大の教育・研究機関向け電子書籍配信サービス

**Maruzen eText Service**  
電子教科書を活用した新しい「学び」のかたち

**アーカイブ総合支援**  
情報資産の利活用をトータルサポート

**明治150年記念  
～逝きし世を追う～ 古写真でたどる明治期日本の面影  
(DNPメディア・アート×ワールド・アンティーク・ブック・プラザ)**

**第8回 ゲスナー賞**  
丸善雄松堂がおくる、目録・書誌づくりをはじめとした情報の組織化を顕彰するアワード

## 支える Support 教育・研究支援拠点 としての図書館

昨今のテクノロジーの著しい発展を受けて、教育ツールはより複雑化し、研究プロセスの中で産み落とされるデータの種類や量は日進月歩で増殖しています。また、オープンサイエンスやオープンデータなどの潮流の中で学術情報流通そのものが大きくシフトしている今、図書館は資料提供に加え、幅広く学びを支援するサービスを提供する必要があります。

### ● EXPECTATIONS 図書館に寄せられる期待

- 知の創出・共有を支援する学術情報基盤の整備
- 利用者のニーズに合った主体的な学びの推進

### ● NEEDS 現場のニーズ

- ✓ 「蔵書管理の効率化を図りたい」
- ✓ 「図書館運営の効率化・合理化を図りたい」
- ✓ 「学びのアクセシビリティを向上したい」 など

### ● 出展商材・サービス/事例紹介 一覧

**Maruzen eBook Library**  
日本最大の教育・研究機関向け電子書籍配信サービス

**Maruzen eText Service**  
電子教科書を活用した新しい「学び」のかたち

**リアルタイム字幕サービス**  
アクセシビリティと生涯学習をサポート

**ICタグシステム**  
図書館の新たな価値創出をサポート

**洋書に触れる**  
グローバル人材を育てる洋書カタログ

**ファブスペース支援事業**  
Learning by doing: 未来の学びをプロデュース

**教育・研究・事務総合支援サービス**  
大学図書館の業務効率化・適正化をサポート

## つなぐ Connect コミュニティハブ としての図書館

図書館はその高い公共性ゆえ、人と情報をつなげるだけではなく、人と人をつなげる場でもあります。個々の利用者が持ち寄る知見、体験、情報をつなぐことで所蔵資料にも負けないリソースができあがります。学びが根底にある図書館だからこそ編むことのできるコミュニティは、他の何にも代えがたいソーシャル・キャピタルです。

### ● EXPECTATIONS 図書館に寄せられる期待

- 社会に開かれた場の提供
- 知を創出する場の拡大

### ● NEEDS 現場のニーズ

- ✓ 「利用者の課題解決に寄与したい」
- ✓ 「図書館で取り組み地域連携について知りたい」
- ✓ 「空間デザイン～運営支援のトレンドを知りたい」 など

### ● 出展商材・サービス/事例紹介 一覧

**ファブスペース支援事業**  
利用者の教え合いを育む場づくり

**ライブラリアンのための実用英会話**  
図書館の利用者サービスに特化した英会話SD研修

**地域と“つながる”事例紹介**  
・名城大学厚生施設  
・OKEGAWA honプラス+  
・ウキペディアタウン



名城大学「Green Bakery BOOK CAFÉ」

## 変わる Change 新たな役割の担い手 としての図書館

Society 5.0やIndustrie 4.0、UNESCOが謳うSDGsといった社会が目指すべき姿が各国や世界で提示される中、社会に求められている人材像およびそこに付随する学びは確実に変わりつつあります。その要請に応えるために図書館はいかに変革すべきか？利用者コミュニティのニーズを見極め、館ごとの最適解を導き出すことが求められています。

### ● EXPECTATIONS 図書館に寄せられる期待

- 新しい社会課題解決支援サービスの提供
- 多様化する学びのニーズへの対応


### ● NEEDS 現場のニーズ

- ✓ 「新しいサービスを知りたい」
- ✓ 「学びの最新動向を知りたい」
- ✓ 「今までにない気づきを得るきっかけがほしい」 など

### ● 出展商材・サービス/事例紹介 一覧

**LibQUAL+®**  
世界で1,300館以上の実施実績を誇る図書館評価サービス

**海外図書館フィールドワーク型研修**  
事例と最新動向を知る

**BooQ®**  
本のある場づくりサービス 

**図書館を活用した健康づくりプロジェクト**  
日本初の図書館を活用した健康増進プロジェクト

**Second Academy / Smart Academy**  
人生100年時代の「大人の学び直し」を支える

**社会人の学びの情報アクセス改善に向けた実践研究  
(文部科学省×丸善雄松堂)**  
誰もがいつからでも学ぶ社会の実現のために